

# 株式会社フジワラテクノアート

働き方改革に率先して取り組んでいる企業を表彰する「岡山働き方改革パイオニア企業」として表彰を受けたフジワラテクノアートに働き方改革への取組について聴きました。

## フジワラテクノアートの働き方改革の3つの柱

### 1. 関係の質の向上

制度を整えるだけではなく、従業員間の関係の質の向上を図るべく取組を実施。例えば、ベテランと若手が何でも言っている関係を構築するための**ランチ会**、女性全員で取り組む**Lプロジェクト**、マネジメント層の意識を変える**ハラスメント研修**、若手の成長支援のための**メンター制度**などに取り組んでいる。

### 2. 業務効率化の推進

1で関係性を構築した上で、所定外労働時間削減に取り組んでいる。まずは、業務の効率化、無駄を省く意識、定時退社を推奨する雰囲気づくり、各自の時間管理の意識向上などを行い、機運醸成を図る。その上で、ノー残業Day、21時以降の残業禁止、会議時間30分、出席者の絞り込みなど具体的な取組を行っている。

### 3. 仕事と家庭の両立支援

社員に優しいイメージのあるフジワラテクノアート。特に女性が勤めやすい制度が充実している。**子供が小学校卒業まで利用可能な育児時短勤務及び子の看護休暇**、育休明け社員の復帰支援のための**企業主導型保育園と企業契約**、**育児・介護休業期間の退職金算定期間算入**など、様々な両立支援策を採っている。これらの施策により、**女性の出産退職ゼロ**、**育児休暇取得率100%**など、結果にも現れている。更に、いわゆるリケジョの増加、係長以上の女性比率12%など、女性の活躍の場が広がっている。

有給休暇とは別枠でリフレッシュ休暇と称し3日間の連続した休暇取得が可能、制度制定以来4年連続取得率は100%。休暇を取得しやすい環境が整えられており、性別、国籍、年齢問わずイキキと働きやすい環境となっている。



左から副社長、社長、労働局長



健康強化月間の  
カラダココロすっきり体操



和を重んじたおしゃれなカフェ風に改装。  
取引先の製品が展示され、仕事の成果を実感することができる



先代が、将来の海外進出も視野に入れ、岡山空港の近くに新社屋を建てたのは、25年も前のこと。現在は、いくつもの国外のプロジェクトも抱えるグローバルな企業になっています。ただ、経営面の先見性、技術力だけでなく、勤める人のモチベーションも意識し、トップダウンからボトムアップ、受身から自立へと舵を切って、常に前を見据えて取り組んでおられます。

健康経営、社員の健康を重視し、社員ファーストを感じることができました。  
(顧客食品を使い、仕事の成果を感じられる食堂、健康強化月間のエクササイズとパーソナルヘルス相談会など)